

萱瀬の空の下



大村市立萱瀬小学校学校だより

令和8年7月17日 文責校長

お世話になりました。

まず、保護者の皆さんには1学期中、本校の教育活動に対しまして、多大なご理解とご協力を賜りましたこと、誠にありがとうございました。おかげさまで、1学期を終了することができました。学年ごとに大きな学びをした1学期であったと思います。そのような1学期を締めくくるにあたり、萱瀬っ子に話した内容について抜粋してご紹介します。

「君たちはなぜ学校に通っているのでしょうか？」ある人がこんなことを言っていました。「AIが出てきて、今ある仕事の多くを人間の代わりにやるようになり、人がする仕事がなくなる。」というのです。その例に学校の先生も入っていました。学校が無くなるというのです。大変驚きました。それは自分の仕事なくなるからではありません。そんなことはないと思うからです。

確かに、AIに聞けばわからないことを教えてくれるかもしれません。もしかすると、国語や算数などはAIと勉強できるかもしれません。ですが、それだけのために学校はあるのではないのです。学校にはいろいろな人がいて、その人たちと一緒に生活しながら、自分を成長させるのです。

私たちは人と生活しながら、「一緒にやったら楽しかった。」「頑張れた。」とか「こうしたら相手が喜んでくれた。」「こう言ったら相手が怒った。」ということを経験したり感じたりできるのです。いろいろな人とやりとりを繰り返すことで心が育ち、生きていく上で大切なことを学んでいくのです。

自分がやったことでどれくらい相手が喜ぶかとか、どれほど怒るかまではAIからは学べないでしょう。やはり仲間と関わって、直接見て感じて自分の心を動かすことが大切だと思うのです。

萱瀬っ子の皆さんは1学期たくさんの勉強をしてきました。ぜひ、自分の何が成長したのか考えてみてください。もちろん国語や算数も大事ですからそれでもいい。わからなければ周りの人にたずねてもいい。自分の成長を知ることが大事です。なぜなら、自分のことを好きになれるから。ぜひ、自分の成長を知ってください。

そして、2学期もみんなで成長しましょう。そのためのパワーを夏休みの間にためて戻ってきてください。

萱瀬っ子がかんばっている「学級目標」を紹介します。

【1年生 学級目標】

きらきら
1ねんせい

【2年生 学級目標】

おもいやり
あふれる
たのしい
クラス

【3年生 学級目標】

考える
楽しむ
笑う
～まずは自分で 次はみんなで～

【4年生 学級目標】

★ON と OFF の
けじめをつける
★考えて行動する

【5年生 学級目標】

自分から動く
いっただんけつ
一致団結
手本になる

【6年生 学級目標】

個性・挑戦

各担任に、学級児童の最も成長したところを尋ねてみました

たんぽぽ（〇〇先生）：コミュニケーション

なのはな（〇〇先生）：相手を気にかけながら関わりをもって生活できるようになってきた

1年生（〇〇先生）：時間を考えて行動できるようになってきている

2年生（〇〇先生）：自分のことだけではなく、学級のために思いやりある行動が増えてきた

3年生（〇〇先生）：体育や理科等の移動教室の際に静かに歩いていけるようになってきた

4年生（〇〇先生）：知的な好奇心

5年生（〇〇先生）：楽しく勉強し、手本を見て自分もレベルアップしようとするところ

6年生（〇〇先生）：学校のために出来ることを自分たちで考え、自主的に動けるようになってきた

このようになりました。各担任が目の前子どもたちに必要と考え、指導と支援を継続してきたこととその結果ということになります。

萱瀬小学校の職員は、それぞれが独自の教育観や指導観をもっています。それは、各々がこれまで生きてきた過程や教壇に立ってきた中で得た知識や経験がもとになっています。その中で今、子どもたちや学校に必要なだと思うことを学級目標や自己目標に落とし込んでいます。

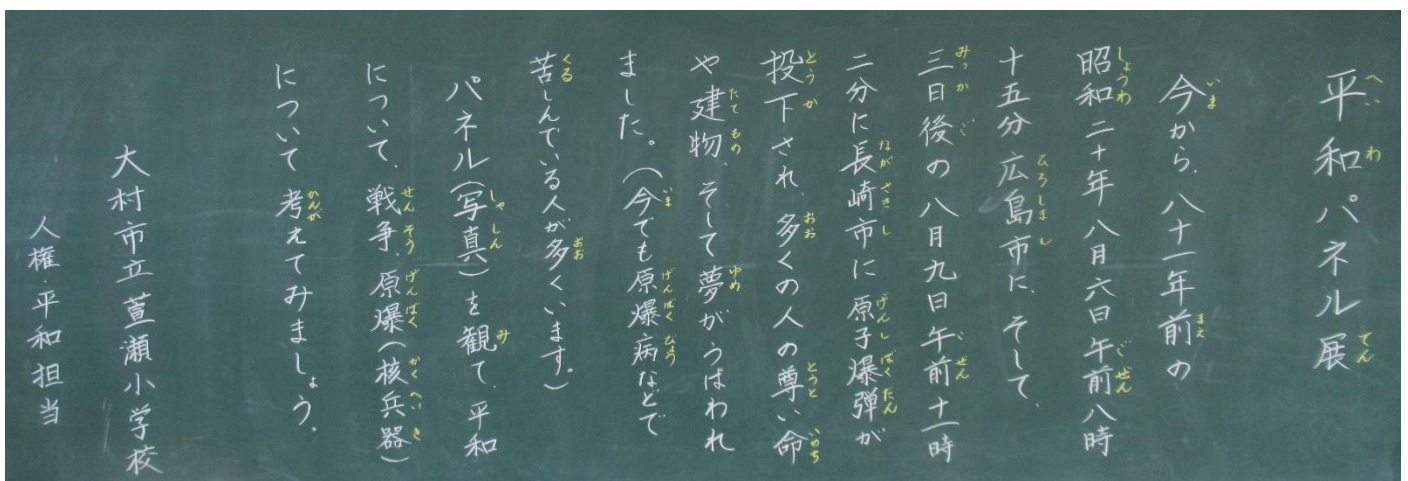
学校は人を育てる場所です。社会に出た際に必要な学びが詰まっています。だからこそ、教員も「みんなちがってみんないい」のだと思います。萱瀬っ子がいろいろな職員と触れ合い、そこで学んだことが今後に役立っていくのだと思います。

萱瀬小学校の職員は目の前子どもたち、萱瀬っ子をよくしたいという思いをもっています。私たちも子どもの姿から多くを学びましたし、同僚からも学び合いました。

まとめると、萱瀬っ子も職員も、「全員参加の学び合い・認め合い」が詰まっていた1学期でした。

今後とも職員一同よろしくお願いいたします。

平和学習



上は、平和学習担当からのメッセージです。図工室に原爆パネルを設置し、平和学習の一環としています。長崎で育ててこられた保護者の皆様はおわかりと思いますが、毎年同様の平和学習を行っています。日本だけではなく世界の平和のためにも忘れてはいけない事実。実体験語り手がいなくなるという現状の中、事実を知った上で平和を願う心を育てたいと思います。8月9日（日）の登校日もご協力お願いいたします。